

サミット株式会社

〒168-8686

東京都杉並区永福3-57-14

<https://www.summitstore.co.jp/>

設立: 1963年7月29日 / 創業: 1963年10月24日

従業員数 / 約18000名 (2024年4月現在)



まずは賞味期限管理から！ スマホで始まる業務改革！



顧問
情報システム部担当
情報システム部マネジャー
谷川 満 様

「企業を取り巻くすべての人々に対して『嘘のない仕事』をすること。」を経営理念に、「サミットが日本のスーパーマーケットを楽しくする」という事業ビジョンを掲げて、関東の一都三県に123店舗を展開するスーパーマーケット、サミット様。

以前から、店舗間と本部の連絡用にiPhoneを、Web会議用にiPadをお使いで、スマホを使った業務改革に積極的に取り組まれていました。

今回、その一環として、当社の賞味期限管理ソリューション「SdcO(エスデコ)」をご採用いただき、現場での作業効率UPとヒューマンエラー削減へと取り組まれています。

導入アプリ 2025年2月導入

SdcO(エスデコ)
専用ホームページは
こちら



インタビュー
動画はこちら



課題

食品スーパーの根幹となる「賞味期限切れの商品を販売しない」を実現するため、従来は紙と鉛筆を使ったスタッフの目検に頼っており、正確性への不安や人員確保の難しさなど、いくつかの課題を抱えていた。

背景

もともと、在庫管理や発注業務などで何種類かのハンディターミナルを使い分けており、これ以上ハンディが増えることは望ましくなかった。できれば、これまで社内でのコミュニケーションツールとして使っていたiPhoneに業務を集約したいと考えていた。

AsReader ソリューション

アスタリスクが独自に開発した賞味期限管理ソリューション「SdcO」は、iOS上で作動し、読み取った製品と登録されたマスターデータを突合し、賞味期限切れの可能性がある商品にアラートを提示する。

効果

今は全店舗導入に向けて試用中だが、これまでの「全ての商品の賞味期限切れをチェックする」体制から、「賞味期限切れの可能性があるものだけをチェックする」に変わるので、作業時間の短縮、省力化、心理的安全性の向上を期待している。

将来への展望

現在、iPhoneを使って、インカムによる一斉通報などを行っているが、この「SdcO」を皮切りに第二弾として、「AI値引き」などを実装する計画もあり、将来的には、スマホ1台で全ての業務が賅えるよう、業務改革に取り組みたい。

この導入事例は、2025年1月現在の情報に基づいています。



株式会社 アスタリスク

本社(大阪)
東京事業所
名古屋営業所

〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-2-1 AsTech Osaka Building Tel: 050-5536-1185 (代)
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7 水天宮HSビル 2F Tel: 050-5830-5393
〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel: 050-5536-8731